

## 研修医 1 年目 / 11 名

### 後輩の皆さんへ：少し先輩からのメッセージ

- 海ヶ倉 紀文 (2019 年 鹿児島大卒)

当院で研修医として勤務して半年が経ちました。毎日目まぐるしくも充実した日々を過ごすことができ、就職を当院に決めたことは本当に良かったと思っています。熱意溢れる同期と、親身になってご指導くださる先生方やスタッフの皆さんは当院の一番の特色だと思います。ぜひ一度見学にいらしてください。

- 小林 千晴 (2019 年 慈恵医大卒)

早いもので半年が経ちました。明るい同期と教育熱心な先生方に囲まれ毎日忙しくも楽しい日々を送っています。ぜひ興味のある方がいれば見学にいらっしゃってください。済中の雰囲気を感じてここで働いてみたいなと思ってくださる方がいれば嬉しいです。よろしくお願い致します。

- 関 彩千子 (2019 年 順天堂大卒)

研修がはじまり、早くも半年以上が経過してしまいました。まだまだ出来ないことが多く、日々勉強の毎日ですが充実しています。指導の先生も非常に熱心でとても有難いです。

年の近い先生とは距離も近く、働きやすい環境だと思います。

是非一度見学に来てください。お待ちしております。

- 高梨 剣吾 (2019 年 東京医大卒)

入職して約半年が経過しました。

この半年間、当院での研修はなかなか大変なものでした。しかし大変だった分、確実に成長したと実感しています。先輩医師の方々は皆教育熱心で毎日非常に勉強になっています。このように先輩医師皆が教育熱心なのは当院の大きなポイントだと思います。

当院での研修は、たった半年でも医師として確実に成長させてくれます。

そんな研修を希望させる方は、是非一度見学にいらしてください！

- 田村 健蔵 (2019 年 山口大卒)

皆さんこんにちは。時間の流れは非常に早いもので、医師として働きはじめて早半年が経ちました。当院での初期研修は非常に充実しており、自分の置かれている環境が恵まれていると日々感じております。医師としてのスタートを切るにはもってこいの病院だと自信を持って言えます。皆様の事を心よりお待ちしております！

● 中島 菖子 (2019年 東京女子医大卒)

済生会中央病院で研修を考えているみなさん、こんにちは！私が当院で働き始めて半年が経ちました。働き初めの頃は慣れることに必死ではありましたが、半年が経った今では、先輩の先生方や同期と楽しく働くことができています！困ったことがあれば先輩に気軽に聞ける環境や、学年関わらずご飯に行ったり飲みに行ったりできるアットホームなところも当院の魅力だと思います！ぜひ、東京都済生会中央病院で一緒に働きましょう！

● 永津 佳奈 (2019年 慶應大卒)

初期研修医になって出来るようになったこともはや半年が経ちました。上級医の先生方の温かい指導のもと多くの経験をさせていただき、切磋琢磨できる同期と共に刺激溢れる学びの毎日を送っています。興味のある方は是非一度見学にいらっしゃってください。

● 堀江 和史 (2019年 慶應大卒)

初期研修医になって半年になりますが、先生方・同期と充実した研修を行うことが出来ています。まだまだ医師としての力量は不十分ですが、救急外来などで患者から感謝されることもあり、医師という職業をしていることを実感しております。引き続き、立派な医師になれる環境で精進していきたいと考えております。

高い志を持った皆さまと一緒に立派な医師になるべく研修して参りたいので、興味のある方は是非見学にいらして下さい！

● 増田 光佑 (2019年 順天堂大卒)

みなさんこんにちは。

研修が始まり、半年が経ちました。この半年は忙しくも充実したものとなり、この病院でよかったと感じております。一通り病院の仕組みに慣れ、自分で考えたり、手技をやらせてもらったりと仕事を楽しくできております。また一緒に仕事をする際は楽しんでいきましょう。

● 三宅 広晃 (2019年 東邦大卒)

充実した時間が経つのは早いもので、いつの間にか半年が過ぎ去りました。右も左もわからない状態から、少しは当院の研修医らしくなってきたのでは、と感じる今日この頃です。今後も当院で研修出来ることに感謝しつつ仕事に励みたいと思います。さて、後輩へのメッセージを、とのことですが、「今自分にできることを妥協せずやって欲しい」と思います。6年生の方であれば、今の時期ですと国試対策となるでしょうか。働き始めてからも国試の知識は根幹となるものですので、決して無駄ではありません。卒業旅行の計画など、楽しみを見つけつつ着実に取り組んでいただければと思います。5年生や4年生の方々は試験勉強はそこそこにして、部活や旅行など学生時代にしか出来ないことを楽しんでいただければと思います。あとで後悔の無いような一日一日を過ごしたいですね。

● 村上 諒典 (2019年 慶應大卒)

研修医になって半年間が過ぎました。入職してからの日々は時に忙しく大変なことも多いです。しかし、頼もしい先輩方から多くのことを学べる環境は、初期研修医として非常に充実しており、一年前に当院を出願したことは間違っていなかったと感じております。文章やホームページ、口コミだけでは分からないこともたくさんあるので、当院のメリハリのきいたアットホームな雰囲気をぜひ一度感じに来てください。